



あなたの未来を守るライフスタイル情報誌

乳酸菌 PRESS

NO.1
2017 1
JANUARY

INDEX

NEWS 01 「千葉ロッテマリーンズのファン感謝デー」……P.1
NEWS 02 乳酸菌 LS1 がもたらす意識改革の重要性 ……P.2
NEWS 03 秀光中等教育学校を選定 ……P.4
NEWS 04 高齢者支援について学ぶ ……P.6

NEWS 05 お客様の声 ……P.7
NEWS 06 商品紹介 ……P.7
NEWS 07 プロバイオティクス最前線 ……P.7
NEWS 08 湖池屋農園 ……P.8

NEWS 09 編集部おススメグッズ紹介 ……P.8
湖池屋からのご挨拶 ……P.8



出た105km/h! 最高球速更新!!

—— LS1 アンバサダー 稲村亜美さん

千葉ロッテマリーンズのファン感謝デー「スーパーマリンフェスタ2016」に登板!

ここまでは圧倒した稲村亜美さんでしたが、「めちゃくちゃ緊張しました。」との後悔をにじませた会見通り、4球連続ボールでまさかの四球という幕切れ!ところが、稲村さんが投げた7球目の自己最速更新となる105km/h!に球審が「ファウル!」の神判定。続けて投げた8球目もボールでしたが、これも平沢選手の「異次元打法」で判



平沢選手への1球目はなんと自己最速タイの103km/hが内角低めにズバツと決まり、2球目はアウトローへ。2ストライクと追い込み2万4千人のファンがどよめきました。3球目は平沢選手曰く「本気で打ちにいった」内角直球は右翼線へのファウルに。

この日は、BS11の「中畑清の熱血! スポーツ応援団」の番組企画も兼ね、同番組のユニフォームで登板。ゴールデンドルキー平沢大河選手との1打席対決に挑みました。

去る2016年11月23日にZOZOマリンスタジアム(※2017年より名称変更)で行われたイベントに、「神スイング・神ピッチング」で話題の、乳酸菌LS1のアンバサダー稲村亜美さんが登場しました。

定はファウルに。最後の9球目は平沢選手の背中を抜けた球でしたが、「優しい」平沢選手の空振り三振に。球場は大いに盛り上がりました。

試合後の会見で稲村亜美さんは、「よかったのは最初の2球だけ。来年の開幕までしっかり練習します。」とコメント。118(いい歯)km/hを目標にして先ずは「110km/hを目標にします」と来期に向けて意欲を語ってくれました。

12球団の始球式で投げるという前代未聞の「夢」にチャレンジ中の稲村亜美さん。2016年は7球団で終了となりましたが、既に来シーズンのオフアームも来ているとのこと。LS1は稲村亜美さんの活躍にますます期待です。

Profile

稲村亜美さん

1996年1月13日生まれ 20歳
現役大学生、小1~中3まで野球を経験、中学校3年間はシニアリーグに所属(ポジション:投手・一塁手) 現在最高球速は105km/h
●TVレギュラー出演
毎週月曜:文化放送『関根勤のスポバラ』/
毎週月曜:BS11『中畑清熱血! スポーツ応援団』/毎週水曜:毎日放送『戦え! スポーツ内閣』/毎週土曜:テレビ東京『ゴルフの真髄』





塚原コーチと
健大高崎高校の球児たち。

“ 口腔内ケアをきっかけに、
細部にまでこだわりが持てる選手を育てていきたい ”



湖池屋ダイレクトマーケティング部青島部長による乳酸菌LS1の説明に耳を傾ける花咲徳栄高校の球児たち。

今 塚原コーチが指導する健大高崎高校、流通経済大柏高校、花咲徳栄高校の3校の練習にも実際に同行し、選手達の口腔内ケアのヒアリングを行いました。

まず、定期的に歯医者に通っている選手は3チームで一人だけ。その選手も虫歯の治療で通っていること、予防という意識ではありませんでした。大半の選手は毎日の歯磨きが朝晩の2回。昼食後や練習中の間食では行っていないという回答

でした。また、虫歯がないと回答した選手は全体の1割程度。こまめに水で口をゆすいでいるという敏感な選手も1名いましたが、高校野球の現場ではまだまだ口腔内ケアに対する意識が高いとは言えない状態でした。

「何でも無言でやらせるのではなく、あくまで環境作りが自分の仕事だと思っています。そのためには取り組む目的をしっかりと伝えることが重要です。そういう意味でも乳酸菌LS1の導入は生活に必ず必要な食

事に直結していき、摂取するタイミングを考慮して、なめるだけというのも定着させやすいと思います。やるからには過性のものにはしたくないですからね。あとは口腔内のケアそのものだけではなく、何かに取り組み姿勢を作るきっかけにもなりたいと思います。用具にまでこだわる選手が試合でも活躍します。まだ取り組み始めて日は浅いですが、今後その効果も生まれてくれることを期待しています。」

口腔内ケアから プレーレベルの向上を目指す 乳酸菌LS1がもたらす意識改革の重要性

数多くのチーム、高校球児を指導するトレーナーがチーム強化の一貫として「乳酸菌LS1」に着目している。そんな話を聞いて、実際に指導を行うトレーナーに話をうかがい、チーム練習の現場も訪問してきました。



Profile

塚原 太郎さん

1974年生まれ、東京都出身。都立洲江高校～東北福祉大～日本生命と硬式野球を続け、社会人でも5年間プレーしたのち、トレーニングの専門学校へ入学し、トレーナーの道へ。現在は高校野球部数校のトレーニングサポートや各種セミナーの講師などを務めるなど幅広い活動を行っている。

“ 意外と知られていない口腔内ケアの重要性
調子のバロメーターは口から生まれる ”



塚原コーチのトレーニング理論に耳を傾ける流通経済大学柏高校の球児たち。



東 北福祉大、日本生命とアマチュア野球界でもトップレベルのチームでプレーした経験も持つ塚原太郎トレーナー。指導者としても高崎健康福祉大高崎高校（以下健大高崎高校）、花咲徳栄高校など甲子園出場に導くサポートを行って来ます。そんな塚原トレーナーが日々選手たちと接している中で感じていることが、自分の体や身の回りのケアに対する意識があまり高くないことでした。

「どの高校の選手も入学してきた時にケアやクールダウンについての知識を持っている子はほとんどいません。長く入っているチームは既に練習メニューにまでこまめに徹底できていないチームは常にかちから言わないとできないですね。こまめに水分補給をする、寒い時期は汗をかいたら早く着替える、食事の前には手を洗うなど、基本的なことから説明してできることを積み重ねていきます」

「自分は毎日選手と一緒に過ごしているわけではないので、基本的には自分が良いと思うものを紹介して習慣づけるというのを重視しています。あるとき、激しい練習で口のなかが乾きがちがアスリートは口腔内の状況が悪いことが多いという話を聞いて、球児の口の中もケアした方がいいのかもしれないなと思いました。球児を指導していると内臓疲労の影響を感じることが多く多いのですが、内臓が疲れてくると食事も摂れないし食後も吸収が悪い。それがまた内臓に直結している口は本当に大事です。それをしっかりとケアできるとどうかは体全体、ひいてはパフォーマンスにも大きく影響してくると思っています」

仙台育英学園秀光中等教育学校
 高校野球の強豪・仙台育英学園高校の中部にあたる中等教育学校。
 軟式野球部も2014年に全国中学校軟式野球大会を初制覇。全日本
 春季軟式野球大会にも2度出場。同校OBにはプロ野球選手・佐藤
 世那（オリックスバファローズ）などがある。



乳酸菌LS1オフィシャルパートナーに 秀光中等教育学校を選定

乳酸菌LS1はこの度、仙台育英学園秀光中等教育学校軟式野球部の
 チームサポートプログラムを実施することと同校と合意し、
 2017年1月より乳酸菌LS1の提供を始め、「口腔内改善プロジェクト」をスタートします。

”優秀な人材の育成に
 力を入れる
 仙台育英学園
 “

6年間を通じての「一環教育」を
 教育姿勢に掲げる仙台育英学
 園は前期課程（3年間）とし
 て秀光中等教育学校、後期課程（3年間）
 は野球を始め運動部が盛んな仙台育英
 学園高等学校という位置付けの「併設型
 中高一貫校」となっています。

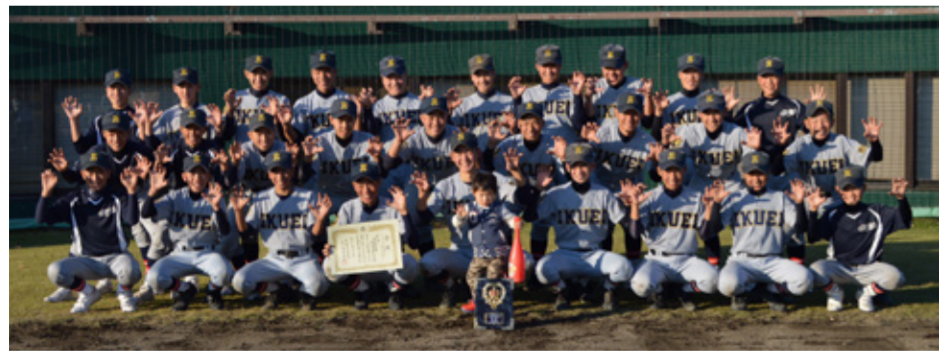
特に秀光中等教育学校は文部科学省が
 進める「国際社会で力を発揮出来る
 人材の育成」を教育コンセプトとし
 て、日本国内では14の学校が認定され
 る国際バカロレア教育プログラムを導入。
 英語教育はもちろん、自ら考える論
 理展開的思考や問題解決能力、表現力な
 どを養うアクティブ・ラーニング
 の授業を積極的に実施しております。

今回、乳酸菌LS1のオフィシャル
 パートナーとして選定されました同校軟
 式野球部は2014年全国中学校軟
 式野球大会にて初優勝を飾るなど全
 国的にも強豪軟式野球チームとして有名
 であります。

2005年からチームを率いる須江
 航監督は仙台育英学園高等学校、八戸
 大学を卒業したのも、秀光中等教育学校
 に赴任。軟式野球部を全国制覇に導くな
 ど、選手育成には定評があります。

今年もすでに来春に静岡で行われる
 春季全日本軟式野球大会に出場が決定し
 ており、春、そして全国中学校野球大会
 が開催される夏の2季連続全国制覇に向
 けて選手と共に練習に励んでいます。

須江監督は野球部の選手たちを指導す
 る上で、学校の教育方針にもならない「高
 校3年間としてはもちろん、卒業して社
 会に出ても通用する人材を育成する」こ
 とを目標として掲げ、野球の技術や
 戦術だけではなく、礼儀や身だし
 なみなど人間教育に関する指導に
 も大変力を入れています。



Profile
 須江航監督

1983年埼玉県出身。仙台育英学園高校、八戸大
 学出身。高校時代は学生コーチとして2001年
 センバツ準優勝に貢献。大学卒業後秀光中の監
 督に就き、就任14年を迎える。

今夏は惜しくも
 全国大会ベスト4で敗退
 悔しさは来年の全国大会でしか
 晴らせない

今夏の全国中学校野球大会準決勝、
 東京都代表の上・色中学校との一戦。
 初回の裏の攻撃で2点を早々に奪われ
 その後は打線が沈黙。相手投手の無失
 点リレーで抑えられてしまい惜しくも
 ベスト4で敗退。3年連続の決勝進出
 そして2年ぶりの全国優勝を狙った3
 年生たちは悔しい敗戦を喫しました。
 試合後のコメントでも須江監督は「先
 制したかったが先に相手に取られてし
 まった。相手投手の低目を捨て、浮い
 た球を狙うよう指示したが、精度が今
 ひとつだった。下級生には良い教訓」
 と悔しさをかみしめました。

そして敗戦から数日後、須江監督は
 宮崎に降り立っていた。翌年2017
 年の全国中学校野球大会が行われる宮
 崎県のサンマリンスタジアムを視察に
 訪れた須江監督は到着するなり、グラ
 ンドの様子はもちろん、ベンチ、ブル
 ンド、スタンドなど球場内をくまなく
 回り、すでにこの場所で戦う来夏の決
 勝戦のイメージを自らの目と脳に焼き
 付けていました。

勝利のためならどんなことも厭わな
 いその行動力と勝利への貪欲なこだわ
 り。そしてその場に立たせてあげたい
 という選手への情熱。
 その徹底したこだわりと愛情が見事に
 垣間見えるエピソードでしょう。

例年、選手たちのレベルや特徴を考
 慮してチーム作りを行う須江監督。「今

年のチームは新チームになってから守
 備面を特に鍛えています。チームで
 40万回捕球をしようという決り、数をこな
 す目的で練習したのですが、●万回を
 越えたあたりから、格段に捕球の技術
 がつき、ミスが減りました。よく、質
 より量だということが言われますが、
 量がどれだけ大切かということも身を
 もって知りました」と選手たちの成長
 に手応えを感じていました。取材当日
 も生徒たちを徹底的にノックでゴロ捕
 球、スローイングなど1時間以上つきつ
 きりで指導にあたると、徹底した練
 習は続いていました。

乳酸菌LS1と秀光中。異色の化学
 反応が全国制覇をつかめるのか。今後
 は選手のみならず、保護者の方へもセ
 ミナーなどを行い、湖池屋は秀光中を
 応援していきます。

”「自己管理」が大切な
 野球というスポーツ
 “

須江先生の指導法の一つに、プレー
 や戦術にしっかりと意味を見出し丁寧に
 説明し、明確な基準を設けることでチ
 ムコンセプトをメンバー全員で共有させ
 る、ということがある。明確な基準があ
 るからこそ、何をすべきか、自分は何
 を徹底するべきかを追求している。選手
 個々はその基準ができていないか、否かで
 評価されていきます。私生活においても
 挨拶や身だしなみを徹底するのはもちろ
 ん、指示を出さなくても選手自身が
 判断して、行動する「自立」を促
 すチーム作りを徹底しています。

そうした自立したチームを作っていく
 上で、須江監督が今回、乳酸菌LS1
 とタッグを組んだ理由の一つが「自己管
 理」。練習時間が他のスポーツよりも長
 く、昨今は身体を作るために食事強化
 するチームが増えるなど、何と口に物
 を運ぶ機会が多い野球選手。「体調管
 理の基礎となる口腔内ケアの重要
 性に共感し、選手自身が意識して、
 野球の競技力アップにもつながる
 製品であると実感している」と須
 江先生も期待を寄せています。

また、「トレーニングや食事、体のケ
 アと現代野球はどんどん細分化され、常
 に進歩をしています。指導者や選手たち
 が入手する情報も増えている。そうした
 昨今のトレンドの流れにおいて、今後何
 が来るのだろうか？と考えた時に口腔内
 ケアが重要である、と聞き、そこまでこ
 だわる時代が来たかと、秀光中野球部と
 して今回取り組み始めることで、選手
 のパフォーマンスはもちろん保護者を含
 めたチームとしてもプラスに働くことは
 大いにあると感じましたので、チャレンジ
 していくことにいたしました」と今後も
 期待を寄せています。

10月30日

小学3年生の娘が寝る前に欠かさず口に運んでいます。(虫歯が多く歯科医からも「虫歯になりやすいタイプ」と言われていました。)朝、口の中がすっきりとしているようで本人も前向きに楽しく口に入れていきます。ベルマークもうれしいです。35点も!!学校に持って行かせます。ありがとうございます。

10月11日

朝起きますと口の中が少し変化しております。歯の裏側の感じが歯垢除去後にしております

11月26日

一粒でもとてもすっきりして気持ちがいいです。すっきりするのが快感で毎日ほとんど忘れません!!

10月26日

いつもおいしくなめています。特に寝る前になると朝起きた時口がさっぱりしていて気分爽快です。もう手放せません!



10月1日

ラムネや甘い物が苦手な上の子も自分から食べてくれています。私よりも、下の娘が大喜びで遅く帰ってきた主人に「歯磨きしてから食べられるんだよ♡」と自慢しておりました。歯磨き前に眠ってしまうので、いつも歯磨きをいやがっていたのですがここ3日間はおかげさまで自ら歯を磨いてくれています。(ご褒美の効果ですね!)



10月24日

家族全員違いを実感しています。小学4年生の子供も、朝起きて何だかスッキリしてると、言っていました。2歳の子供は、歯磨きを頑張ればラムネが貰えると思っているらしく、歯磨きを少し嫌がらなくなりました。

11月14日

「日々を健康にすごしたい」と誰もが思うはず。そんな私達の役に立つ商品を届けて下さって、どうもありがとうございます。



商品紹介

POWDER ヒアルロン酸+

乳酸菌LS1 SUPER シリーズ

LS1 約2億8,000万個配合 ※製造時
ハイドロキシアパタイト配合

クリーンミント味 顆粒タイプ



1箱 21.6g 27 包入 / 顆粒タイプ: 個包装

乳酸菌LS1とヒアルロン酸をダブル配合しました。お水不要の顆粒タイプで、口どけも早く、おでかけの時や急いでいる時などいつでもご利用になれる分包タイプです。唾液が少なくタブレットタイプがなめづらい方にもオススメです。

※妊娠中・授乳中の方はご使用をお控えください。

TEL 0120-749-418 FAX 03-3979-2184

メール ls1shop@koikeya.co.jp URL http://ls1.koikeya.co.jp/

ヨーグルト味

1本 60g 90 粒入



控えめな酸味とやわらかい甘さがおいしいヨーグルト味です。ミントが苦手な方はもちろん、お子様への歯みがきのご褒美として、大変ご好評いただいております。

クリーンミント味

1本 60g 90 粒入



やさしく気持ちの良いミントの香りが口の中をさわやかにしてくれます。飽きのこないさっぱりとした味は年齢を問わず人気の味として支持されています。

人気NO.1

この他にも、乳酸菌LS1商品をご用意しております。詳しくは、別冊商品カタログかコイケヤLS1ショップHPをご覧ください。

プロバイオティクス最前線

専門家に聴く!プロバイオティクス最前線
~第1回 松岡博士~

「プロバイオティクスって何?」

株式会社 湖池屋
商品開発部(医学博士)松岡 隆史

プロバイオティクスとは体にいい働きをしてくれる細菌、いわゆる善玉菌のことを言います。

プロバイオティクスは、細菌が作る食品・発酵食品やヒトの体から分離され、代表的な発酵食品はヨーグルトがあります。

プロバイオティクスで有名な機能は、お腹の調子を整える整腸作用です。その他にも免疫力を上げたりアレルギーを抑える効果が期待できるプロバイオティクスもあります。

今までは腸で働くプロバイオティクスが中心でしたが、最近では腸以外の胃や口腔で働くプロバイオティクスも使用されています。



「たんば食支援研究会」で
乳酸菌LS1が紹介されました。



丹波市は兵庫県の中央東部にあり、山々に囲まれた中山間地域ですが、その山々の接点を縫うようにして二大河川(加古川、由良川)の源流が走っているため、水資源も豊富です。そんな豊かな自然環境を活かした農業も盛んで、栗や黒豆をはじめとし、さまざまな農産物が生産されています。また、猪のお肉を使ったたんば鍋も丹波市の名物の一つです。そんなおいしいものいっぱい丹波市では、「食べる機能に障害がある方が安全に食生活を営むことを支援するために、それにかかわる専門職がそれぞれの領域を超えて知識や情報を共有し、多職種が連携できる関係づくりを目的」とし、定期的に「たんば食支援研究会 学習会」という勉強会を開催しています。

この日の学習会に参加されていた方は栄養士、介護職、看護職、薬剤師、歯科医師、など約30名。薬剤師の方が排便と薬剤の関係や嚥下障害のあるお方への薬の飲ませ方等、暮らしに直結したお薬の講義をされていた。嚥下障害のある方で時々、薬を飲み込めないで錠剤を砕いたり、カプセルを外して飲んでいたりという方がいらっしゃるそうですが、砕いてしまうと薬によっては食道や胃の粘膜を傷つけるものや、効果が弱くなったり強くなりすぎたりする場合もあるので注意が必要だそうです。薬剤師さんは直接患者さんからお話を伺いながら、患者さんの嚥下能力や身体能力に応じて、「粉末がいい」「ゼリーやオブラートを使用した方がいい」など適切な剤形を検討されているそうです。使用する人の立場に応じて製品の種類や使用方法の提案を変えていくという薬剤師さんの姿勢は、私たちのよう



NEW
POWDER
ヒアルロン酸+

また、今回の学習会では、だ液の出てくりにくい方におススメな商品として「乳酸菌LS1 POWDER ヒアルロン酸+」が紹介されました。実際にだ液が出てくりにくいという方の支援をしているという方もいらっしゃり、とても興味を持っていただいたようでした。



にお客様と直接やりとりをさせていただきながら健康食品を取り扱っている通販ショップにとっても大切なものだと思います。

小学生と作る湖池屋農園ができました。

鹿児島県徳之島 春の新じゃがが名産地で植え付け



http://shop.koikeya.co.jp/shop/pages/1612_toku_01.aspx

12

月10日、鹿児島県の奄美諸島「徳之島」に湖池屋農園ができました。

鹿児島県は日本第三位のじゃがいもの生産地。徳之島はそのなかでも三割近いじゃがいもを生産する一大生産地です。通常国産の新じゃがは五月頃から収穫されますが、徳之島では二月に収穫のピークを迎えます。

特徴的な赤土で栽培されるじゃがいもは「春一番」という名前で親しまれています。

今回、徳之島にある阿権スポーツ少年団の子どもの協力で湖池屋農園ができました。種いもを切る作業から植付け、収穫までを小学生たちと一緒にいう食育プロジェクトです。生育状況は湖池屋オンラインショップのウェブサイトでお伝えしていきます。

編集部おススメグッズ紹介

編集部おススメ！
最先端口腔ケアグッズをご紹介します！

■ パナソニック
ジェットウォッシャー
ドルツEW DJ61

綺麗

麗に歯みがきしたつもりでも、「歯と歯の間」や「歯周ポケット」には、歯ブラシでは取りきれない汚れが多く残っています。

ジェットウォッシャーではそんな歯間や歯周ポケットの汚れを、強力な水流によって洗浄することができます！また、水流の強さは調節可能で、歯ぐきを効果的に刺激することもできます。

しかもこちらは**日本歯科医師会が推薦**している商品であり、まさにプロが認める口腔ケア商品といえます。

ちなみに、コイケヤLS1ショップスタッフの山根の家ではこのジェットウォッシャーを使用しているのですが、使用後は口の中に残っていた汚れが根こそぎ綺麗に洗い流された感じがして、爽快感がたまりません！

歯みがき後、ジェットウォッシャーで口腔内を洗浄し、お口の中を綺麗にしてからLS1を舐める。毎日の習慣によって口腔環境を整えたいという方にはもってこいのアイテムです！



パナソニック
ジェットウォッシャー
ドルツEW-DJ61

パナソニック
お客様相談センター
0120-878-697
受付時間 9:00~20:00(年中無休)

ご挨拶

株式会社湖池屋からのご挨拶

平素は乳酸菌LS1商品にご愛顧を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

「乳酸菌PRESS」が創刊を迎え、皆様に商品とともにお届けできる喜びと、弊社の活動内容や、有益な情報を正確にお伝えしなければ、という強い使命感を感じております。

乳酸菌LS1は元来、皆様のお口からの健康にお役にたてる様に、と発売された商品です。

最近ではメディアや各種学会等で、口腔内の環境と全身の健康、

疾病との相関関係や、「予防歯科」というキーワードが取り上げられる機会が増えました。

つまり病気を治す、という前に、上手に予防する、という考え方です。

わたしたち湖池屋は、皆様のお口からの健康のお手伝いをし、

身体の健康につなげ、最終的には、皆様の生活のクオリティ向上の一助になれば、と願っております。

今後この「乳酸菌PRESS」では、

乳酸菌LS1に関する推奨者の方々の声や、予防歯科に関する活動、有識者の方々からのコメント等を皆様に届けてまいります。

創刊にあたり、皆様のご感想、ご意見等、頂戴できましたら幸いです。

2017年が皆様にとりまして健やかな年でありませう様、心よりご祈念申し上げます。

株式会社湖池屋
ダイレクトマーケティング部
部長 青島 健二



株式会社 湖池屋

メール ls1shop@koikeya.co.jp

TEL 0120-749-418

FAX 03-3979-2184

コイケヤLS1ショップ

検索

<http://ls1.koikeya.co.jp/>